

# 飯舘村の『夢ある子』 全国平均上回る

## — 全国学力テスト結果 —



4月24日に全国の小学6年生と中学3年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果が公表されました。

各分野の正答率は表のとおりで、本村の児童生徒は2教科のいずれの分野でも県平均を下回っています。

また、あわせて行われた生活習慣に関する調査では、本村の児童生徒は「早ね・早おき」「家の手伝いをしているか」「将来に夢や希望を持っているか」などの項目では県平均を上回る結果となりました。これは、村などが推進している「あいさつ運動」や「朝ごはん運動」「子どもづくり運動」が良い結果となつてあらわれたものと考えられます。一方、「家の人と学校の出来事を話しているか」「友達との約束を守っているか」「家庭学習の時間」などの項目では県平均を下回る結果となりました。

村教育委員会では、今回の調査結果を詳しく分析し、今後の取り組みにつなげていく考えです。また、学力向上や生活習慣の

確立には家庭との連携・協力が不可欠であることから、今後、児童・生徒の学力向上を目指して、学校やPTAの皆さんとも協議を進めていきたいとしています。

小学校	国語A	国語B	算数A	算数B
飯舘村平均	77.2	53.0	79.0	57.9
福島県平均	82.2	62.0	83.2	62.1
全国平均	81.7	62.0	82.1	63.6

中学校	国語A	国語B	数学A	数学B
飯舘村平均	77.8	65.0	56.7	49.4
福島県平均	82.2	73.0	71.7	60.0
全国平均	81.6	72.0	71.9	60.6

※数字は正答率。

A…主として「知識（基礎基本）」を問う問題。

B…主として「活用（応用力）」を問う問題。

## 子育て相談室 — お気軽にご相談ください —

### 携帯電話 その3

「携帯電話依存症」なる精神症状があります。携帯電話を体から離すと、震える、パニックを起こすといった症状です。携帯電話を持つと治まるのですから不思議です。

これほど極端でなくても、たった今別れた友人に携帯電話でメールを打つ子どもたちがいます。それも「今、何している」「明日また会おう」といった内容のメールです。最初は寂しさを紛らわすために始めたメールの交換が、夢中になり過ぎる携帯電話依存症という「物質依存」に陥ります。身近な人たちが親身に声をかけたり笑顔で接しますと、この状態から解放されますが、寂しいままにしておきますと、ますます深みにはまります。

子どもの健康な精神発達のためには携帯電話はほとんど無効です。携帯電話に費やす時間をスポーツで汗を流したり、読書や勉強に使った方がはるかに本人のためになります。

飯舘村がさらに子どもの「まideaな精神」の発達を促す地域であることを期待します。

飯舘中学校スクールカウンセラー

海野 和夫